



読み聞かせボランティアが選んだ
一度は読みたい絵本



いよいよ夏本番の季節になってきましたね。最近の暑さは異常なのでくれぐれも体調をくずさぬようにのりきっていきましょう。水分補給も忘れずに！

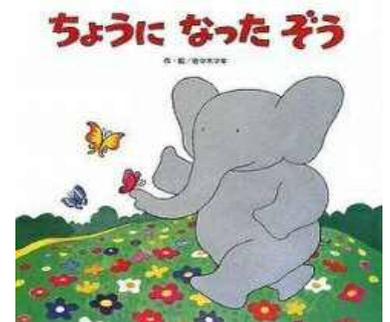
今回も楽しいおはなしを紹介します。

◎【ちょうになったぞう】

佐々木 マキ 作/絵 フレーベル館

重たくて灰色の象が、きれいな蝶になりたくて泣いていました。でも、呪文を唱えて蝶になると人間に捕まって怖い思いをします。やっぱり象がいいな！っていうお話です。

《読み聞かせボランティアあいあい》



◎【おっぱい】

みやにしたつや作/絵 鈴木出版

色々な動物のおっぱいが描かれています。読み進めると、ほのぼのとした子供の成長がみられます。読んであげる時は「だれのかな？」と、おはなししながら楽しんでください。

《読み聞かせボランティアおおきな木》



◎【はっばのおうち】

征矢 清 作 林 明子 絵 福音館書店

さちがお庭で遊んでいると、雨が降ってきました。

はっばのおうちで雨宿り。

そこへ、虫たちも雨宿りをしにやってきます。

《読み聞かせボランティアだるまさんの会》



ぜんぶ、大師図書館に所蔵のある絵本です。ぜひご覧になってください。貸出中でしたらごめんなさいね。予約することもできますよ。大師図書館カウンターにお声をかけてください。